

懐かしのグルメ復活プロジェクト

～あの味をもう一度～

Vol.2

☎ 広報戦略課 TEL0299-95-7577

「懐かしいあの味を復活させて、神栖市の名物グルメにできれば！」そんな思いを胸に秘めた神栖市PR大使「オスペンギン」が地元で愛されていた「マサキヤのからあげ」を復活させるべく、立ち上がりました！

【オスペンギン】山中 崇敬(写真左) 出身：神栖市
でれすけ(写真右) 出身：名古屋市



【これまでの出店状況】

3月末の桜まつりに始まり、8月は市内イベントに2回出店。試行錯誤する中できらっせ祭りでは232食を売り上げ、順調に販売食数を伸ばしています。



【10月19日 かみすフェスタ】

イベントの司会を務めながら臨んだ「かみすフェスタ」。ステージと出店ブースを往復しながら、多くの方に懐かしのグルメを味わってもらえるよう奮闘しました。後輩芸人で、でれすけさんにそっくりの「清水バージョン」さんも助っ人で参加し、会場は大いに盛り上がりました！



訪れたお客さんからは、「マサキヤのお弁当食べてたよ」「子どもにも食べさせたくて今日買いに来たよ！」などうれしい声をいただき、あっという間に200食を完売しました。

合計
0645食
達成中

【11月12日 市長に直訴】

オスペンギンが石田市長に本プロジェクトに対する思いや今までの実績などを伝え、「ぜひ、神栖市から懐かしのグルメとして認定してください！」と懇願。市長からは「神栖市は来年8月に市制施行20周年を迎えます。それに向けて合計1,000食を販売して、お二人をはじめこの懐かしの味を愛する皆さんの思いを私に届けてください。それを達成した時は、認定しましょう！」と課題とともに温かいエールが送られました。



果たして1,000食達成なるか！？ 乞うご期待！

遊びにおいでよ！ 児童館

vol. 4

平泉児童センター

☎ 申・問 平泉児童センター TEL0299-93-8820

平泉児童センターは市内唯一の児童センターとして、児童の体力増進に関する機能を併せ持つ児童館です。館庭にはグラウンドや大型遊具があるほか、館内では広々とした多目的プレイルームでバスケットボールや卓球など、のびのびと運動を楽しむことができます。また「子育て支援事業」として、平日の午前中に毎日実施している「子育て広場」のほか、常駐スタッフによる、趣向を凝らした親子で楽しめるさまざまなイベントを実施しています。

平泉児童センターの子育て支援事業 ★毎月内容が異なります。当日自由参加(内容により事前申し込みが必要な場合あり)

0～1歳(誕生月まで)の幼児と保護者

1～2歳の幼児と保護者

未就学児と保護者

赤ちゃんルーム

つぼみルーム

のびのびルーム

午前11時～11時20分 ※水曜日/月1回

午前11時～11時20分 ※水曜日/月1回

①午前10時30分～11時30分 ②午後3時～4時

※水曜日/月1回

※水曜日/月1回

※水曜日/月1回

親子ふれあい遊び・ベビーマッサージ・ママカフェなど

親子ふれあい遊び・季節の制作・運動遊びなど

手形足形アート制作・季節の制作やゲームなど



※開催日時の詳細は、児童館ホームページに掲載のイベントカレンダーをご覧ください

1月18日(土) 2025わくわくお正月イベント

毎年大人気の「お正月イベント」を開催！餅つき体験や巨大段ボール迷路など、楽しい内容が盛りだくさんです。皆さんの参加をお待ちしています。
時間＝①午前10時～正午 ②午後2時～4時



対象＝0～18歳の子と保護者
定員＝①、②各80組(先着順)

内容＝餅つき体験、巨大段ボール迷路、書道パフォーマンス(神栖高校書道部)、正月ゲームコーナー など

費用＝200円

申込開始＝12月21日(土)

申込方法＝来館申し込み

